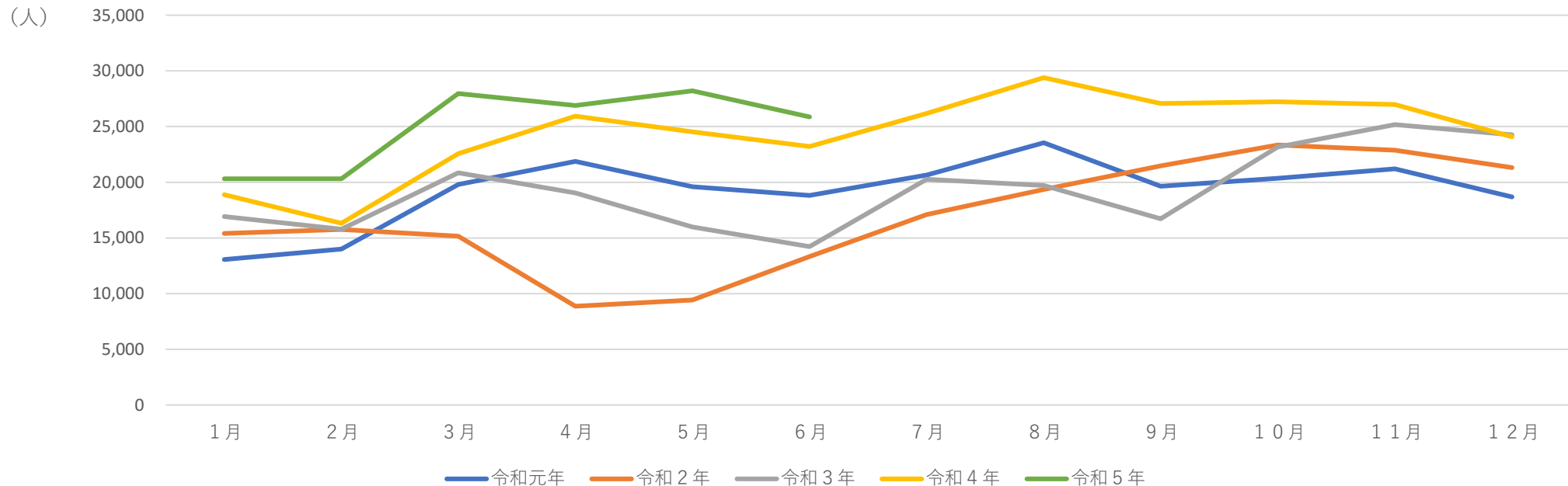


# 令和5年第2期（4～6月） 津山市宿泊統計調査結果速報

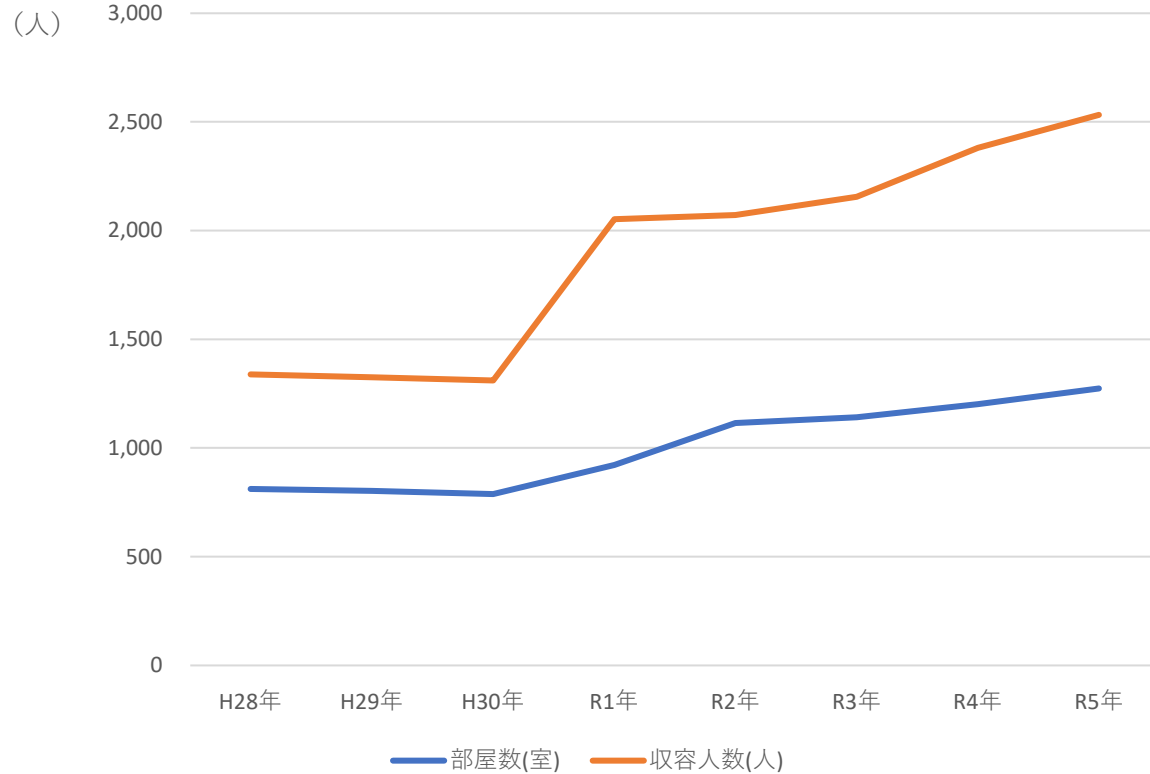
## 〈延べ宿泊者数の推移〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計
令和元年 (2019)	13,068	14,005	19,796	21,881	19,596	18,831	20,641	23,550	19,638	20,367	21,211	18,684	231,268
令和2年 (2020)	15,417	15,769	15,168	8,864	9,435	13,342	17,102	19,362	21,477	23,354	22,873	21,310	203,473
令和3年 (2021)	16,915	15,789	20,846	19,052	15,981	14,216	20,279	19,719	16,727	23,168	25,178	24,266	232,136
令和4年 (2022)	18,884	16,312	22,566	25,936	24,535	23,204	26,189	29,405	27,067	27,228	26,984	24,096	292,406
令和5年 (2023)	20,326	20,313	27,976	26,903	28,207	25,875							149,600

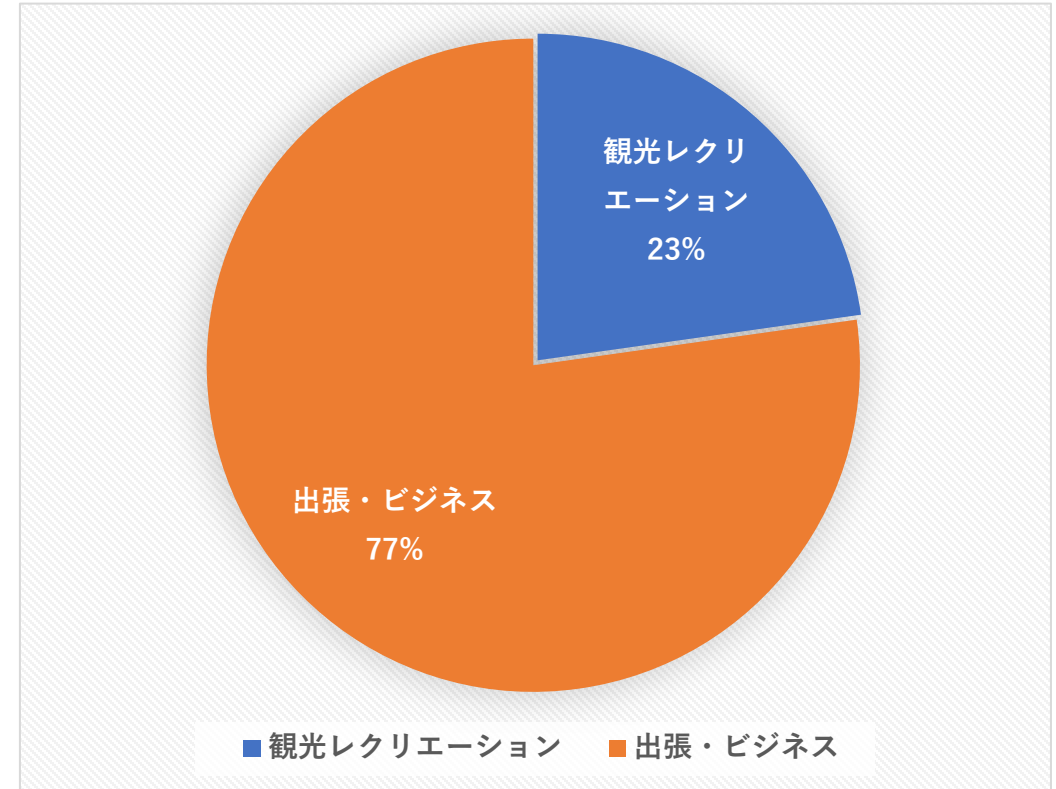


〈参考資料〉

津山市宿泊全体の宿泊可能部屋数、宿泊可能人数の推移



津山市宿泊目的割合 令和5年4～6月



〈宿泊動向の分析〉

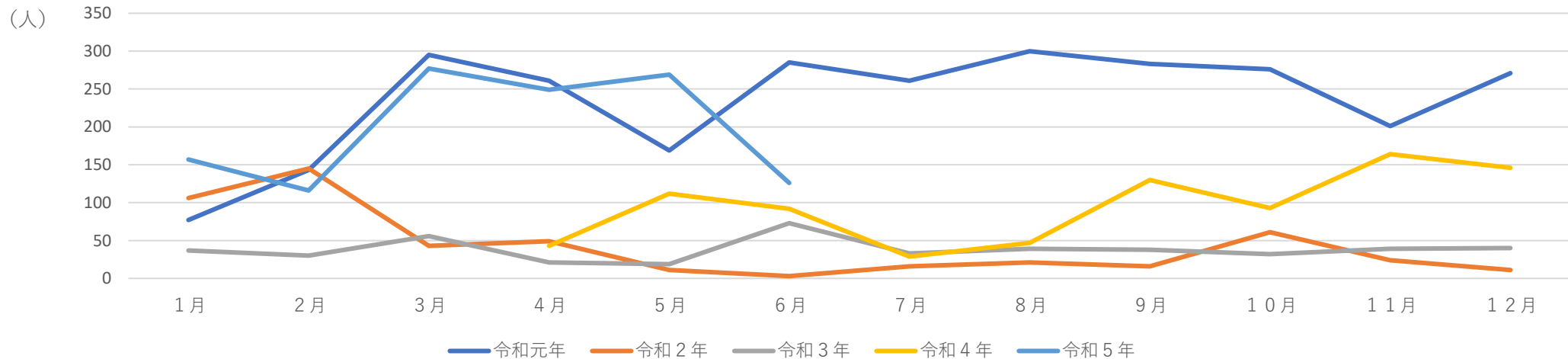
・前年同期と比較すると、9.9%の上昇となっており、暦年推移を見ても過去最高である。津山市全体としてのホテルの数自体が増えていること、コロナ禍のオンライン商談などがオフラインに切り替わる部分も出てきていること。主に以上二点の理由により、コロナ前よりも宿泊客数が増えていると推測できる。観光需要については、全国的にも上昇傾向にあり、津山市としてもまだまだ伸びしろがある。

# 令和5年第2期（4～6月） 津山市宿泊統計調査結果速報

## 〈外国人延べ宿泊者数の推移〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計
令和元年 (2019)	77	143	295	261	169	285	261	300	283	276	201	271	2,822
令和2年 (2020)	106	145	43	49	11	3	16	21	16	61	24	11	506
令和3年 (2021)	37	30	56	21	19	73	33	39	38	32	39	40	457
令和4年 (2022)				43	112	92	29	47	130	93	164	146	856
令和5年 (2023)	157	116	277	249	269	126							1,194

※令和4年1月～3月は未実施



- ・前年同期と比較すると、160.7%の上昇である。要因としては、R5.3.26より岡山台北の直行便が復活したことが考えられる。
- ・2025年の「大阪・関西万博」に向けて、更なる増加が見込まれる。

# 令和5年第2期（4～6月） 津山市宿泊統計調査結果速報

## 〈国籍別延べ宿泊者数〉

2023年	合計	韓国	台湾	中国	香港	その他アジア	オセアニア	欧米	不明	その他(南米・中近東・アフリカ等)
1月	157	3	32	48	2	60	1	10	0	1
2月	120	0	16	18	12	55	2	12	1	4
3月	277	0	113	17	13	106	3	19	5	1
4月	213	0	39	25	1	67	4	77	0	0
5月	264	2	56	27	6	64	1	108	0	0
6月	123	2	13	38	4	54	2	8	0	2
合計	1,154	7	269	173	38	406	13	234	6	8

※2023年10月29日より岡山～ソウル線再開予定

